

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2003-126857
(P2003-126857A)

(43)公開日 平成15年5月7日(2003.5.7)

(51)Int.Cl.⁷
C 0 2 F 1/46

識別記号

F I
C 0 2 F 1/46

テームコード(参考)
A 4 D 0 6 1

審査請求 未請求 請求項の数4 書面 (全 4 頁)

(21)出願番号 特願2001-363440(P2001-363440)

(22)出願日 平成13年10月24日(2001.10.24)

(71)出願人 391008179

株式会社北越技研工業

神奈川県大和市西鶴間8丁目6番19号

(72)発明者 鈴木 正喜

神奈川県大和市西鶴間8丁目6番地19号

Fターム(参考) 4D061 DA02 DB07 DB08 EA02 EB01
EB05 EB14 EB16 EB19 ED13

(54)【発明の名称】 無隔膜陰陽極水分離型電解槽

(57)【要約】 (修正有)

【課題】食塩溶液などを電気分解して、強い殺菌効果のある酸性電解水と洗浄効果のあるアルカリ性電解水を得る電解装置において、陽極室と陰極室を隔てるための隔膜が不要な電解槽を提供する。

【解決手段】隔膜を使うことなく、陽極4側と陰極5側の液体を分離し別々に得るために、電解槽1を、それぞれに電極を収容した2個の収容部2、3が、電極の下端より低い位置に取り付けられた液絡部16で結合され、それぞれの収容部2、3へ液体を通して電気の導通が確保された構造とすることにより、陰極5側のアルカリ性電解水と陽極4側の酸性電解液が混合されることがなく生成され、分離して得られるように構成した。



